

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月11日

計画の名称	地域環境とコミュニティが共済する新しい庭園住宅地～国松～												
計画の期間	令和06年度～令和06年度(1年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	寝屋川市												
計画の目標	<p>国松地区が位置する寝屋川市の北東部地域は、各地域の中で人口の減少、高齢化率ともに一番高く、人口減少・高齢化が進んでいる。</p> <p>本地区周辺は良好な住宅地であるとともに、京阪寝屋川市駅及び香里園駅から大阪市内へアクセスが良い立地条件であることから、土地区画整理事業により地域性にふさわしい環境を重視したみどり豊かな居住空間の形成に加え、周辺地域へのつながりを生み出し、隣接する国松緑丘小学校への通学距離を短縮し、子供たちが安心安全に通学できるまちづくりを推進する。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	300	A	300	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

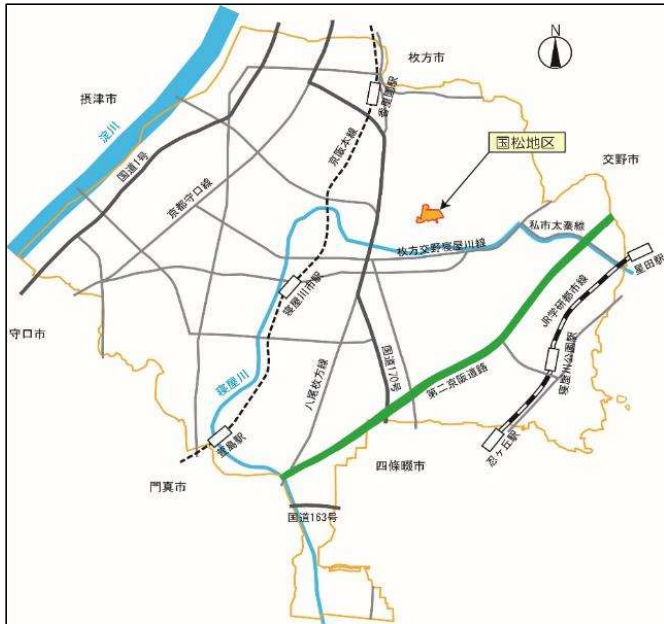
番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R06年度当初)	中間目標値	最終目標値 (R07年度末)
1	子供たちが安心安全に通学できるまちづくりを実現するため、通学距離を短縮。 地区北端の国松公園から国松緑丘小学校正門までの通学距離(CAD計測)と通学時間を算定(小学生の歩行速度を67m/分と想定) ・従前 通学路延長:685m、通学時間:約10分 ・従後 通学路延長295m、通学時間:約4分	10分	分	4分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R06	R07	R08	R09	R10				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	寝屋川市	間接	寝屋川市国 松土地区画 整理組合	-	-	国松土地区画整理事業	都市再生区画整理 約4.2ha	寝屋川市						300	1.18	-	
												小計						300		
											合計						300			

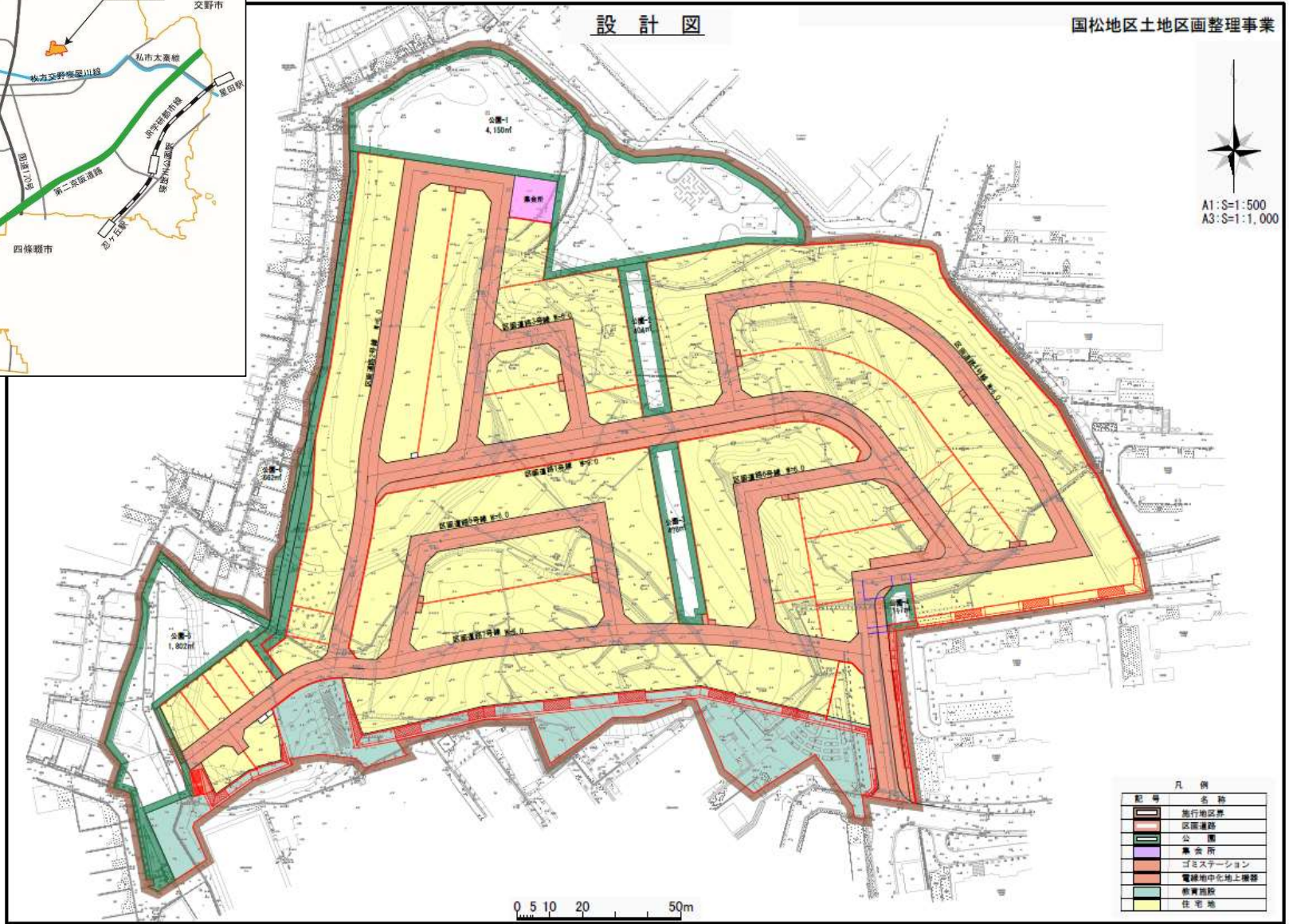
(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	国松土地区画整理事業		
計画の期間	令和6年度 ~ 令和6年度 (1年間)	交付団体	大阪府寝屋川市



← 広域位置図

↓ 整備計画図



凡例	
記号	名称
(Red outline)	施行地区界
(Red line)	区画道路
(Green outline)	公園
(Purple outline)	集会所
(Orange outline)	ゴミステーション
(Blue outline)	電線地中化地上機房
(Light blue outline)	教育施設
(Yellow outline)	住宅地



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 地域環境とコミュニティが共済する新しい庭園住宅地～国松～

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○